

平成 30 年 3 月砥部病院高齢者こころのケアセンター相談室 ニュースレター No. 143

中予地域の認知症家族の集いは毎月第 2 月曜日午後 1 時～3 時、場所は松山市道後「愛媛看護協会」1 階です。なお砥部病院認知症疾患医療センターでは、当院西隣介護付有料老人ホーム To-be 1 階「タやけこやけ」で毎週金曜日午後 1 時半から 2 時半認知症カフェ「オレンジカフェ」、また月 1 回第 2 火曜日に同じ場所、同じ時間で、若年性認知症の方対象で当事者カフェ「おれんじドア えひめ」を開催しています。

節分イベント

平成 30 年 1 月末から 2 月初めは、各フロアで節分イベントをしました。愛染かつらに基づいたお芝居をみなさんと楽しんでいるところへ、「鬼が登場！」お芝居をかき回し、みなさんに退治してもらうという内容で行ないました。



冬場は感染症の流行時期です。インフルエンザ予防接種は全員の方にうけていただいております。面会者の方が体調不良の場合、また院内に流行の兆しが見られた場合、面会等お断りする場合があります。ご了承ください。

3 月は、月末から春のドライブを予定しています。



認知症疾患医療センターの活動

平成 30 年 2 月は、愛媛新聞や毎日新聞、テレビ愛媛の取材がありました。認知症ケア専門士会、在宅介護研修センターでセンター長が講師をつとめ、7つの研修会に参加しました。また 24 日には砥部町麻生地区福祉活動推進懇談会共催で「認知症にまけない」と題し、センター長の講演、介護予防事業であるえがおネットワーク実践体験の内容で勉強会を行いました。左写真は、24日の勉強会の状況です。



また 25 日には、宇多津町にて西香川病院主催、きのこ老人保健施設共催の「認知症を考える会」に 16 名で参加してきました。午前には若年性認知症で全国講演されている丹野さんの主治医である岩手県みはるの社診療所所長石原哲郎先生の基調講演、認知症介護研究・研修東京センター研究部長永田久美子先生の特別講演、午後は「” 当事者の想い ” から認知症の人とともに考える」というテーマで 5 つの分科会に分かれて勉強しました。右の写真は、西香川病院の大塚院長先生、元きのこグループの武田さんとのものです。

くまのつぶやき

2 月は、平昌オリンピックがありました。日本は、これ迄参加した冬季オリンピックの中で一番たくさんメダルをとりましたね。特に男子フィギュアスケートのときには、全館中継を熱心に鑑賞し、金メダル銀メダルが決まったときには、拍手が巻き起こっていました。心を打つ情景でした。



砥部病院高齢者こころのケアセンター

相談室（文責 武田）

相談員:青木(176)・中平(512)・武田(516)・菊地(517)
お気づきの点がありましたら、ご連絡ください。